

1988年(1月~12月)業績集

◎原 著

(成人病学分野)

胆と膵, 9: 429-434, 1988.

膵炎の分類—その変遷と最近の考え方

原田英雄, 越智浩二

岡山大学医学部環境病態研究施設成人病学分野, 医学のあゆみ, 144: 366-368, 1988.

膵炎

原田英雄

プライマリ・ケア医学 包括医療実践のために, 日野原重明, 岡安大仁, 岩崎 栄, 植村研一, 平野 寛, 前沢政次編集, 医学書院, 東京, 1988, pp360-363.

稀な成因による慢性膵炎全国集計調査報告

原田英雄¹⁾, 田中淳太郎, 本間達二²⁾, 建部高明³⁾

1)岡山大学医学部環境病態研究施設

2)信州大学医学部病態解析

3)旭川医科大学第2内科

厚生省特定疾患難治性膵疾患調査研究班, 昭和62年度研究報告書, 28-32, 1988.

膵癌

原田英雄

プライマリ・ケア医学 包括医療実践のために, 日野原重明, 岡安大仁, 岩崎 栄, 植村研一, 平野 寛, 前沢政次編集, 医学書院, 東京, 1988, pp363-365.

膵液中プロスタグランディンの測定による慢性膵炎の病態に関する研究

原田英雄¹⁾, 越智浩二, 松本秀次, 田中淳太郎, 三宅啓文²⁾

1)岡山大学医学部環境病態研究施設成人病学分野

2)岡山大学医学部第2内科

厚生省特定疾患難治性膵疾患調査研究班, 昭和62年度研究報告書, 212-215, 1988.

新しい膵外分泌機能検査法を用いた基礎的ならびに臨床的研究

—第1編 加齢と膵外分泌機能に関する研究: 糞便中キモトリプシン測定法を用いて

松本秀次

岡山医学会雑誌, 100: 331-339, 1988.

慢性膵炎の経過と予後—慢性膵炎I群135例の疼痛の経過, 耐糖能の経過, 生活の質の変化, 死因について

原田英雄¹⁾, 越智浩二, 松本秀次, 田中淳太郎, 三宅啓文²⁾

1)岡山大学医学部環境病態研究施設

2)岡山大学医学部第2内科

厚生省特定疾患難治性膵疾患調査研究班, 昭和62年度研究報告書, 257-261, 1988.

新しい膵外分泌機能検査法を用いた基礎的ならびに臨床的研究

—第2編 膵外分泌機能におよぼす飲泉の効果: 糞便中キモトリプシン測定法およびPFD試験を用いて

松本秀次

岡山医学会雑誌, 100: 341-349, 1988.

慢性膵炎の病因, 病態と発症メカニズム

原田英雄, 松本秀次, 田中淳太郎

最新医学, 43: 933-937, 1988.

胆・膵疾患の最新治療—薬物療法を中心として—
原田英雄, 越智浩二, 田中淳太郎

膵炎診断における純粋膵液採取法の意義

越智浩二, 矢部英幸, 原田英雄

最新医学, 43: 999-1002, 1988.

胃粘膜血流におよぼす温泉水の効果 第1報

1回の飲泉の効果に関する検討

田中淳太郎, 松本秀次, 妹尾敏伸, 入江誠治,
越智浩二, 武田正彦, 原田英雄
日本温泉気候物理医学会雑誌, 51:153-156,
1988.

膵と脂質代謝—高脂血症性膵障害

原田英雄, 田中淳太郎, 松本秀次, 越智浩二
胆と膵, 9:781-785, 1988.

Exocrine pancreatic function test by endoscopic retrograde aspiration of pure pancreatic juice.

Koji OCHI, Hideo HARADA,
Juntaro TANAKA, Tadaaki ISHI-
BASHI, Hiroo OKA, Hirofumi
MIYAKE and Ikuro KIMURA
Gastroenterologia Japonica, 23:304-
311, 1988.

膵疾患の診断のすすめ方—生化学的検査のすすめ方

原田英雄, 田中淳太郎, 松本秀次
クリニカ, 15:551-555, 1988.

慢性膵炎の成因, 病態と発生機序

原田英雄, 松本秀次, 越智浩二, 武田正彦,
妹尾敏伸, 入江誠治, 田中淳太郎
環境病態研報告, 59:68-82, 1988.

Transferrin-Mediated Cellular Iron Uptake—Special Implication of Endothelium in Hepatic Iron Uptake.

Seiji Irie¹⁾, Shuji Matsumoto,
Koji Ochi, Masahiko Takeda,
Juntaro Tanaka, Hideo Harada, and
Mehdi Tavassoli²⁾

1) Institute for Environment and Diseases, Okayama University Medical School

2) University of Mississippi School

of Medicine

環境病態研報告, 59:83-92, 1988.

慢性膵炎における膵管X線像の診断学的価値—屍体膵を用いての検討—

田中淳太郎, 松本秀次, 越智浩二, 入江誠治,
武田正彦, 原田英雄
環境病態研報告, 59:12-16, 1988.

膵癌の早期診断法の検討—膵集検の試み—

松本秀次, 越智浩二, 入江誠治, 武田正彦,
田中淳太郎, 原田英雄
環境病態研報告, 59:24-30, 1988.

胃疾患診断における超音波内視鏡の有用性の検討

越智浩二, 原田英雄, 松本秀次, 入江誠治,
武田正彦, 田中淳太郎
環境病態研報告, 59:17-23, 1988.

温泉利用と飲食のタイミング

原田英雄

山陽新聞社刊「岡山湯どころBOOK, 名湯・秘湯徹底ガイド」, 1988, p89.

膵炎の分類—第2回マルセイユ膵炎シンポジウムの分類をめぐって—

原田英雄, 石橋忠明, 松本秀次, 越智浩二,
田中淳太郎
肝胆膵 特集「膵炎の診断基準と臨床病型」,
17:1095-1100, 1988.

共同研究

糖尿病受診者における膵疾患の検索

切塚敬治, 西崎 浩, 塩見勝彦, 古谷裕道,
河野 厚, 姫井 成¹⁾, 原田英雄²⁾

1) 神戸西市民病院内科

2) 岡山大学医学部環境病態研究施設成人病学分野

日本消化器病学会会誌, 85:757, 1988.

著明な電解質異常をきたした直腸のVillous Tumor
の1例

切塚敬治¹⁾, 河野 厚, 古谷裕道, 森 将晏,²⁾
原田英雄³⁾

¹⁾神戸市立西市民病院内科

²⁾岡山大学医学部病理学第一

³⁾岡山大学医学部環境病態研究施設

Gastroenterological Endoscopy, 30 : 634
-637, 1988.

急性胃粘膜病変に対するRanitidineの臨床的有用性の検討—セトラキサートを対照薬とした二重盲検試験—

竹本忠良, 並木正義, 谷内 昭, 正宗 研,
佐藤俊一, 後藤由夫, 石川 誠, 小越和栄,
木村 健, 山形 迪, 亀田治男, 黒川きみえ,
横山 泉, 市川四象, 朝倉 均, 斎藤利彦,
土谷春仁, 福地創太郎, 平塚秀雄, 高邑裕太郎,
三輪 剛, 中沢三郎, 伊藤 誠, 中野
浩, 田中三千雄, 服部 信, 澤武紀雄, 小山
茂樹, 木津 稔, 酒井正彦, 川井啓市, 大柴
三郎, 鎌田武信, 小林絢三, 田村和民, 安武
晃一, 入江一彦, 長島秀夫, 原田英雄, 福本
四郎, 梶山梧朗, 岸清一郎, 坂上 博, 西岡
幹夫, 三澤 正, 八尾恒良, 早川滉一, 豊永
純, 橋本修二

臨床成人病, 18 : 383-398, 1988.

Free Fatty Acids in Human Pure Pan-
creatic Juice

Hirofumi Miyake, Hideo Harada,
Koji Ochi, Hiroo Oka, Tadaaki
Ishibashi and Ikuro Kimura
Pancreas 3(2) : 213-219, 1988.

膵炎の診断基準と臨床病型—座談会—

本間達二, 原田英雄, 中野 哲, 尾崎秀雄
肝胆膵, 17 : 1205-1219, 1988.

(リハビリテーション外科学分野)

硫酸ナトリウム・炭酸水素ナトリウム浴の効果

(第一報)

古元嘉昭, 中尾俊彦, 砂川 満

日温気物医誌, 51 : 106-110, 1988.

Elevation of tissue pO₂ with improvement
of tissue perfusion by topically applied
CO₂.

Komoto, Y., Nakao, T., Sunakawa,
M., and Yorozu, H.

Oxygen Transport to Tissue, ed. M.
Mochizuki., C. R. Honig, T. Koyama,
T. K. Goldstick, and D. F. Bruley,
Plenum Press, New York and London,
1988, 637-645.

Tissue perfusion with a Radon bath in
combination with CO₂.

Komoto, Y., Kohmoto, T., Nakao, T.,
Sunakawa, M., Yorozu, H.

Z. Phys. Med. Baln. Med. Klim.,
17 : 72-78, 1988.

先天性動静瘻の1症例

中尾俊彦, 砂川 満, 古元嘉昭

脈管学, 28 (Suppl.) : 36-37, 1988.

シンポジウム「人工温泉浴剤及び特殊温泉の効果
と作用機序」1. 人工炭酸泉

古元嘉昭

日温気物医誌, 52 : 12-13, 1988.

末梢動脈の慢性閉塞性疾患の治療—変わりつつあ
る適応—

古元嘉昭, 中尾俊彦, 砂川 満, 矢木信子,
萬 秀憲

環境病態研報告, 59 : 54-61, 1988.

共同研究

多目標計画法の応用に関する研究(人工血管につ
いての外科医療への適用)

中島 勝, 今仲明夫, 古元嘉昭
日本機械学会論文集, 54 (508) (C) : 3155-3160, 1988.

(基礎環境病態学分野)

医学領域への応用

保田立二
リポソーム 野島, 砂本, 井上編 南江堂,
245-276, 1988.

Immunoassay using fluorescent dye-trapped liposomes. Liposome immune lysis assay (LILA).

Yasuda, T, Ishimori, Y. and Umeda, M. Non-isotopic Immunoassay (ed. by T. T. Ngo) Plenum Press, 389-399, 1988.

Reactivity of antibody to ganglioside GD₃ against enzootic bovine lymphosarcoma tumor cells.

Watarai, S., Onuma, M. and Yasuda, T. Jpn. J. Vet. Sci., 50 : 463-469, 1988.

酵素抗体測定法

保田立二
微生物学実習提要 東京大学医科学研究所学友会編 丸善, 311-315, 1988.

リポソームを利用した免疫測定法

保田立二
微生物学実習提要 東京大学医科学研究所学友会編 丸善, 315-317, 1988.

Liposome Immune Lysis Assayについて

保田立二

最新検査 6 : 180-181, 1988.

画像認識システムにおける386マシンの性能評価—PC9801RA 2 と386アドオンボードの比較

今村二期, 保田立二
インフォメーション, 7(11): 65-69, 1988.

共同研究

T-cell-mediated rapid association of foreign antigen and the Ia molecule detected by stopped-flow fluorometry.

Utsunomiya, N., Nakanishi, M., Arata, Y., Yasuda, T., Saito, S., Koyama, K. and Tadakuma, T. J. Immunology, 141, 1471-1475, 1988.

Forssman glycosphingolipid as an immunohistochemical marker for mouse stromal macrophages in hemopoietic foci.

Sadahira, Y., Mori, M., Awai, M., Watarai, S. and Yasuda, T. Blood, 72 : 42-48, 1988.

Homogeneous liposome lysis assay for determination of anti-streptolysin O antibody titer in serum.

Umeda, M., Tomita, T., Shibata, H., Seki, M. and Yasuda, T. J. Clin. Microbiol., 26 : 804-807, 1988.

Binding of C₃ molecules to membranes via the SH-residue generated by the cleavage of a thioester bond can initiate complement activation.

Okada, N., Yasuda, T. and Okada, H. Biochem. Biophys. Res. Commun., 151 : 743-748, 1988.

(三朝分院内科)

気管支喘息における重症難治化反応

谷崎勝朗

アレルギーの臨床, 8:13-13, 1988.

物理アレルギー

谷崎勝朗

今日の治療指針, 30:560-560, 1988.

気管支喘息と水泳訓練

谷崎勝朗

薬局, 39:739-743, 1988.

気管支喘息患者の気管支肺胞洗浄液中のヒスタミン濃度

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷 光, 荒木洋行,
宗田 良, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎
医学と生物学, 116:391-394, 1988.

ステロイド依存性重症難治性喘息の臨床病態

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷 光, 荒木洋行,
宗田 良, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎
医学と生物学, 116:395-398, 1988.

気管支喘息に対する温泉療法の検討—過去5年間の入院症例の年次推移を中心に—

周藤眞康, 荒木洋行, 貴谷 光, 谷崎勝朗
日温気物医誌, 51:166-172, 1988.

Eosinophilic leucocytes and arylsulfatase activity in bronchoalveolar lavage fluid of patients with bronchial asthma

Y. Tanizaki, M. Sudo, H. Kitani,
H. Araki, K. Oki, M. Tsuji,
K. Takahashi and I. Kimura.
Acta Med. Okayama, 42:227-230, 1988.

慢性呼吸器疾患の温泉療法—1987年度入院症例を対象に—

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷 光, 荒木洋行
環境病態研報告, 59:1-7, 1988.

Basophil histamine release by anti-IgE
in subjects of chronic bronchitis and bron-
chial asthma.

Y. Tanizaki, M. Sudo, H. Kitani,
H. Araki, M. Tsuji, K. Takahashi
and I. Kimura.

Papers of The Institute for Envi-
ronmental Medicine, Okayama Univer-
sity Medical School, 59:31-36,
1988.

JE-6B rotor (Beckman) による末梢血白血球分離の検討

周藤眞康, 松原扶美恵, 荒木洋行, 貴谷 光,
谷崎勝朗
環境病態研報告, 59:37-41, 1988.

中高年者のアトピー型喘息について

荒木洋行, 貴谷 光, 周藤眞康, 谷崎勝朗
環境病態研報告, 59:42-46, 1988.

ステロイド依存性重症難治性喘息の臨床的検討—免疫アレルギー学的検討—

貴谷 光, 荒木洋行, 周藤眞康, 谷崎勝朗,
辻 光明, 高橋 清, 木村郁郎
環境病態研報告, 59:47-53, 1988.

気管支喘息における重症難治化反応と温泉療法

谷崎勝朗
環境病態研報告, 59:62-67, 1988.

三朝温泉地の気候について (第10報)

松原扶美恵, 周藤眞康, 谷崎勝朗
環境病態研報告, 59:105-129, 1988.

成人気管支喘息—私の診断・治療法

谷崎勝朗
アレルギー診療, 16:631-639, 1988.

転地療法, 鍛練療法, 温泉療法

谷崎勝朗

気管支喘息 (監修: 高久史磨, 編集: 宮本昭正) 南江堂, pp153-158, 1988.

アトピー型喘息におけるユスリカ抗原の病因的意義

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷 光, 荒木洋行, 奥田博之, 高橋 清, 木村郁郎, 松岡裕之, 石井 明

アレルギーの臨床, 8:1005-1008, 1988.

アトピー型喘息における気管支肺胞洗浄液中の液性および細胞性成分について

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷 光, 荒木洋行, 沖 和彦, 辻 光明, 宗田 良, 高橋 清, 木村郁郎, 竹山博泰

日胸疾会誌, 26:1257-1262, 1988.

共同研究

House dustによる気管支喘息患者遅発型気道反応の発症機序に関する検討—気管支肺胞洗浄法を中心—

難波一弘, 高橋 清, 多田慎也, 清水一紀, 中藤研一, 岡田千春, 辻 光明, 沖 和彦, 木村郁郎, 谷崎勝朗

アレルギー, 37:67-74, 1988.

(産科・婦人科)

岡山大学医学部附属病院三朝分院における妊婦水

泳—第1報: 妊婦水泳に関する妊婦の認識について—

奥田博之, 須賀清博, 坂田句子, 吉田佐知江, 御船政明, 谷崎勝朗

環境病態研報告, 59:8-11, 1988.

若年頸癌の諸問題

奥田博之, 平松祐司, 坂口幸吉, 中桐善康, 遠藤節夫, 関場 香

産科と婦人科, 55:1685-1691, 1988.

共同研究

子宮頸部の extremely well differentiated adenocarcinomaの細胞診について

佐能 孝, 奥田博之, 近藤恒正, 中桐善康, 岡崎靖子, 新太喜治, 関場 香

日本臨床細胞学会岡山支部会誌, 7,14-17,1988.

子宮頸癌動注化学療法有効症例の治療に伴う細胞診の検討

近藤恒正, 奥田博之, 佐能 孝, 中桐善康, 岡崎靖子, 新太喜治, 関場 香

日本臨床細胞学会岡山支部会誌, 7,10-13,1988.

若年子宮頸癌その臨床像と問題点

平松祐司, 奥田博之, 茂本修一, 澤井秀秋, 福井秀樹, 関場 香

産婦人科の実際, 37:2151-2157, 1988.

カゼに対する漢方薬の使用経験

国富龍樹, 奥田博之

岡山県国民健康保険診療施設研究発表会会誌, 24:4-8, 1988.

◎講 演

- (成人病学分野)
- 慢性膵炎の病態と治療
原田英雄
横浜フォイパン研究会,(昭和63年4月23日)
(横浜)
- パネル, シンポジウム, 特別講演
パネルディスカッション: アルコールと消化器疾患「アルコール性膵障害: 純粋膵液分析による発症機序の検討とその経過と予後について」
越智浩二, 三宅啓文
第30回日本消化器病学会大会,(昭和63年10月21日)(鹿児島)
- 慢性膵炎の病態と治療
原田英雄
盛岡市内科医会講演会,(昭和63年5月20日)
(盛岡)
- Effect of Camostat Mesilate on Human Pure Pancreatic Juice Secretion.
Hideo HARADA, Kouji OCHI, Tadaaki ISHIBASHI, Hirofumi MIYAKE and Ikuro KIMURA
Satellite Symposium of the 7th International Symposium on Gastrointestinal Hormones — Therapeutic Basis of Synthetic Protease Inhibitor.
(November 4, 1988. Shizuoka Prefectural Social Welfare Hall, Shizuoka)
- 慢性膵炎の病態と治療
原田英雄
神奈川県央フォイパン研究会,(昭和63年5月21日)(厚木)
- 慢性膵炎の病態と経過
原田英雄
山口膵疾患研究会,(昭和63年6月16日)(宇部)
- 純粋膵液中trypsinogenとPSTIの検討
原田英雄, 越智浩二
日中難治性膵疾患シンポジウム,(昭和63年11月22日)(中国, 北京)
- 特別講演 Luncheon lecture
膵疾患に関する最近の知見—とくに慢性膵炎と膵癌を中心に—
原田英雄
第29回日本人間ドック学会,(昭和63年8月25日)(岡山)
- 特別講演
超音波内視鏡による胃疾患診断
越智浩二
鳥取県胃がん検診従事者講習会,(昭和63年3月)(倉吉)
- 成人病
原田英雄
倉吉市営林署健康増進セミナー,(昭和63年10月5日)(倉吉市)
- 慢性膵炎の治療指針
原田英雄
日中難治性膵疾患シンポジウム,(昭和63年11月22日)(中国, 北京)
- 消化管疾患診断におけるX線・内視鏡の役割
越智浩二
第37回鳥取県放射線技師会講演会,(昭和63年4月)(東郷町)
- 慢性膵炎の診断と治療
原田英雄
岡山市医師会講演会,(昭和63年11月15日)
(岡山市)

一般講演

稀な成因による慢性膵炎全国集計調査報告

原田英雄

昭和62年度厚生省特定疾患「難治性膵疾患」
調査研究班第2回班会議, 昭和63年1月25日,
経団連会館, (東京)

慢性膵炎の経過と予後—慢性膵炎I群135例の疼痛の経過, 耐糖能の経過, 生活の質の変化, 死因について

原田英雄, 越智浩二, 田中淳太郎, 三宅啓文
昭和62年度厚生省特定疾患「難治性膵疾患」
調査研究班第2回班会議, 昭和63年1月25日,
経団連会館, (東京)

Secretin静注法(新しい方法)における膵外分泌機能の加齢による変化

石橋忠明, 松本秀次, 越智浩二, 田中淳太郎,
原田英雄, 三宅啓文, 岡 浩郎, 木村郁郎
第74回日本消化器病学会, (昭和63年3月24日)

内視鏡的に採取した純粋膵液中プロスタグランディンの検討

越智浩二, 原田英雄, 松本秀次, 武田正彦,
田中淳太郎, 石橋忠明, 岡 浩郎, 三宅啓文,
木村郁郎
第35回日本消化器内視鏡学会, (昭和63年5月27日) (東京)

胃排出機能におよぼす飲泉の効果

田中淳太郎, 松本秀次, 妹尾敏伸, 入江誠治,
越智浩二, 武田正彦, 原田英雄
第53回日本温泉気候物理医学会, (昭和63年5月18日) (鹿児島)

アレルギーと膵

原田英雄

ラジオ山陽, (昭和63年6月12日)

膵集検

原田英雄, 松本秀次

昭和63年度厚生省「膵がんの早期発見と有効な治療法の開発に関する研究」班会議,
(昭和63年6月10日) (東京)

純粋膵液の細胞診と腫瘍マーカー測定による早期膵癌の診断

原田英雄, 松本秀次

昭和63年度厚生省「膵がんの早期発見と有効な治療法の開発に関する研究」班会議,
(昭和63年6月10日) (東京)

飲酒による膵液成分の変化

原田英雄, 松本秀次, 越智浩二, 田中淳太郎,
三宅啓文

昭和63年度厚生省特定疾患「難治性膵疾患」
調査研究班第1回総会, (昭和63年6月20日)
(東京)

膵液中PG測定による膵炎病態の研究

原田英雄, 松本秀次, 越智浩二, 田中淳太郎,
三宅啓文

昭和63年度厚生省特定疾患「難治性膵疾患」
調査研究班第1回総会, (昭和63年6月20日)
(東京)

Secretin静注法(新しい方法)における膵外分泌機能の加齢による変化

石橋忠明, 松本秀次, 越智浩二, 田中淳太郎,
原田英雄, 三宅啓文, 岡 浩郎, 木村郁郎
第49回日本消化器病学会中国四国地方会,
(昭和63年6月11日) (岡山)

消化管とアレルギー

原田英雄

山陽放送, (昭和63年6月19日)

慢性膵炎の診断と治療(実地診療シリーズ)

原田英雄

ラジオ短波放送, (昭和63年9月5日)

PSTI and trypsinogen in pure pancreatic juice in alcoholics and patients with chronic pancreatitis.

Hideo HARADA, Koji OCHI,
Hirofumi MIYAKE, Shuji
MATSUMOTO and Juntaro TANAKA
Third Meeting of International
Association of Pancreatology. September
1, 1988. (Verona, Italy)

Secretin静注法(新しい方法)における膵外分泌機能の加齢による変化

石橋忠明, 松本秀次, 越智浩二, 田中淳太郎,
原田英雄, 三宅啓文, 岡 浩郎, 木村郁郎
第30回老年医学会, (昭和63年10月1日)
(長崎)

純粋膵液中腫瘍マーカー測定による膵癌の診断

原田英雄, 越智浩二, 松本秀次, 田中淳太郎,
三宅啓文, 岡 浩郎
昭和63年度厚生省「膵がんの早期発見と有効
な治療法の開発に関する研究」班会議,(昭和
63年11月7日)(東京)

膵炎の診断基準と臨床病型

原田英雄
臨床雑誌「肝胆膵」座談会,(昭和63年11月11
日),(東京)

膵集検による膵癌診断の試み

松本秀次, 石橋忠明, 越智浩二, 田中淳太郎,
原田英雄
第51回日本消化器病学会中国四国地方会,
(昭和63年11月26日)(高知)

内視鏡的純粋膵液採取法(PPJ)および十二指腸液採取法による膵外分泌機能検査

石橋忠明, 松本秀次, 越智浩二, 田中淳太郎,
原田英雄
第51回日本消化器病学会中国四国地方会,
(昭和63年11月26日)(高知)

共同研究

パネル, シンポジウム

早期膵癌の診断

岡 浩郎, 鶴見哲也, 石橋忠明, 松本秀次,
田中淳太郎
日本消化器病学会第49回中国四国地方会,
(昭和63年6月)(岡山)

Working Team Report 2

Pancreatitis: Definition and Classification.

Sarles H (France), Adler G (FRG),
Dani R (Brazil), Frey CF (USA),
Gullo L (Italy), Harada H (Japan),
Martin E (France), Noronha M (Portu-
gal), Scuro LA (Italy).

VIII International Congress of Gas-
troenterology. September 5, 1988. (Roma)

膵管に対する内視鏡的アプローチ

—膵管内純粋膵液採取法をめぐる—

三宅啓文, 越智浩二
第36回日本消化器内視鏡学会総会ワークショ
プ(昭和63年10月28日)(京都)

Prognosis and prognostic factors in chronic pancreatitis.

Tsurumi T, Oka H, Tanaka J,
Harada H, Miyake H and Kimura I.
VIII International Congress of Gas-
troenterology, September 5, 1988. (Roma)

一般講演

慢性膵炎の経過と予後

—慢性膵炎I群135例の疼痛経過, 耐糖能経過,
生活の質の変化・死因について—

三宅啓文, 国近啓三, 石橋忠明, 岡 浩郎,
越智浩二, 松本秀次, 武田正彦, 田中淳太郎,
原田英雄
日本膵臓病学会第18回年次大会,

(昭和63年7月) (長崎)

慢性膵炎の死因・死亡率に対する加齢・喫煙・飲酒の影響

三宅啓文, 岡 浩郎, 木村郁郎, 石橋忠明,
越智浩二, 松本秀次, 田中淳太郎, 原田英雄
第30回老年医学会, (昭和63年10月1日)(長崎)

糖尿病受診者における膵疾患の検索

切塚敬治, 西崎 浩, 塩見勝彦, 古谷裕道,
河野 厚, 姫井 成, 原田英雄
第30回日本消化器病学会大会,
(昭和63年10月22日) (鹿児島市)

膵癌と鑑別が困難であった慢性膵炎の1例

三宅啓文, 森 公介, 吉田光雄, 原田英雄
第19回岡山肝胆膵研究会, (昭和63年11月)

膵集検の試み

三宅啓文, 岡 浩郎, 松本秀次, 石橋忠明,
越智浩二, 武田正彦, 田中淳太郎, 原田英雄
第26回消化器集団検診学会秋季大会,
(昭和63年12月)

(リハビリテーション外科学分野)

先天性動静脈瘻の1例

中尾俊彦, 砂川 満, 古元嘉昭
第16回血管外科研究会, (昭和63年4月20日)
(新潟)

バセドウ病に合併した“顕性”甲状腺癌の1例

森末真八, 三角俊毅, 臼杵尚志, 平井俊一,
吉沢順一, 小松原正吉, 寺本 滋
第16回中国四国甲状腺外科集談会, (昭和63年
5月21日) (高松)

硫酸ナトリウム・炭酸水素ナトリウム浴の効果
—硫酸ナトリウム浴の組織循環に及ぼす影響—

砂川 満, 中尾俊彦, 古元嘉昭, 藤原敏雄,
川崎義巳

第53回日本温泉気候物理医学会総会,
(昭和63年5月18日) (霧島)

難治な静脈性下腿潰瘍に対する酸素療法

砂川 満, 中尾俊彦, 古元喜昭
第53回日本温泉気候物理医学会総会,
(昭和63年5月18日) (霧島)

シンポジウム「人工温泉浴剤および特殊温泉の効果と作用機序」1. 人工炭酸泉

古元嘉昭
第53回日本温泉気候物理医学会総会,
(昭和63年5月18日) (霧島)

慢性疼痛に対する人工炭酸泉浴の効果

中尾俊彦, 森末真八, 砂川 満, 古元嘉昭,
第2回Limb salvage研究会,
(昭和63年5月28日) (岡山)

医用質量分析装置の測定用カテーテルの補正について

古元嘉昭, 中尾俊彦, 砂川 満, 森末真八,
矢木信子
第8回血管に関する無侵襲診断法研究会,
(昭和63年6月3日) (旭川)

難治な静脈性下腿潰瘍に対する酸素療法

古元嘉昭, 中尾俊彦, 砂川 満, 矢木信子
第8回日本静脈疾患研究会,
(昭和63年6月3日) (旭川)

鈍的腹部外傷後にイレウスを呈した小腸潰瘍の1例

鈴鹿伊智雄, 池田敏夫
第50回日本臨床外科医学会総会,
(昭和63年11月11日) (東京)

温泉はなぜ効くか

古元嘉昭
フジテレビ, スーパータイム (首都圏),

(昭和63年6月27日) (18.20-18.35)

微小組織循環の評価法と応用

古元嘉昭

昭和63年度大学院夏季セミナー,
(昭和63年7月29日) (三朝)

ラドン泉の組織循環に及ぼす影響

古元嘉昭

第5回放射線リスク検討会『放射線ホルミシ
ス研究の現状』(昭和63年10月1日) (東京)

共同研究

炭酸泉浴剤経皮適用事のウサギにおけるCO₂の
経皮吸収試験

砂川 隆, 田中規弘, 萬 秀憲, 古元嘉昭
第53回日本温泉気候物理医学会総会,
(昭和63年5月18日) (霧島)

生薬揮発成分の入浴に及ぼす影響

佐藤広隆, 田中規弘, 萬 秀憲, 古元嘉昭
第53回日本温泉気候物理医学会総会,
(昭和63年5月18日) (霧島)

多目標計画法の応用に関する研究(人工血管につ
いての外科医療への適用)

中島 勝, 今仲明夫, 古元嘉昭
日本機械学会, 信越地方講演会,
(昭和63年9月30日) (上田)

(基礎環境病態学分野)

リボソームの免疫学

保田立二

材料連合フォーラム生命工学部会講演会,
(東京) (昭和63年6月)

リボソームの医学領域への応用

保田立二

東亜燃料工業(株)総合研究所基礎研究所セミナー,
(東京) (昭和63年7月)

The availability of antibody to gangloside
GD₃ for detection of enzootic bovine
lymphosarcoma tumor cells.

Watarai, S., Onuma, M. and Yasuda, T.
The Third Rinsho-ken International
Conference, (Tokyo) (昭和63年9月)

リボソームの医学応用

保田立二

明治薬科大学田無校舎大学院特別講義,(東京)
(昭和63年10月)

共同研究

マクロファージのLPSレセプターとLPSのシ
グナル伝達機構について

赤川清子, 富田敏夫, 鴨下恵一, 保田立二,
徳永 徹
第60回日本細菌学会総会, (岡山)
(昭和63年4月)

ブドウ球菌 α 毒素の膜障害機構についてーリボソ
ームに結合した α 毒素の性状

渡辺 征, 富田敏夫, 保田立二
第60回日本細菌学会総会, (岡山)
(昭和63年4月)

腸炎ビブリオ菌耐熱性溶血毒素の膜障害機構

富田敏夫, 高山健次, 白石安弘, 保田立二
第60回日本細菌学会総会, (岡山)
(昭和63年4月)

レセプター含有リボソーム凝集法による尿路病原
性E. coliの解析

友近健一, 那須良次, 保田立二, 公文裕巳,
大森弘之, 金政泰弘
第60回日本細菌学会総会, (岡山)

(昭和63年4月)

リン脂質小胞に対する電界の影響

蓑原伸一, 保田立二, 斉藤正男

第27回日本ME学会大会, (名古屋)

(昭和63年4月)

シアリルパラグロボシドのNeuAc α 2-3Gal結合を認識する新しいモノクローナル抗体の作製

西 裕史, 左 一八, 鈴木康夫, 渡来 仁, 保田立二

第50回日本生化学会中部支部例会, (名古屋)

(昭和63年5月)

シアリル(α 2-3)パラグロボシドに対する新しいモノクローナル抗体の作製

西 裕史, 左 一八, 松本 亮, 鈴木康夫, 渡来 仁, 保田立二

第30回日本脂質生化学研究会研究集会,

(東京) (昭和63年6月)

生体膜に対する電界の作用ーリポソームによる実験的検討

蓑原伸一, 保田立二, 斉藤正男

電子情報通信学会・電磁界のバイエフェクトと安全性研究会, (東京) (昭和63年6月)

アドレミアシン封入温度感受性リポソームの局所温熱療法併用DDSによる腫瘍集積性

高橋孝行, 熊井浩一郎, 平畑 忍, 壺内泰二郎, 石引久彌, 阿部令彦, 多田隈卓史, 保田立二

第4回日本DDS研究会, (京都)

(昭和63年7月)

AFP抗体結合ADM封入リポソームの抗腫瘍効果の特異性についての検討

今野弘之, 多田隈卓史, 斉藤和久, 壺内泰二郎, 熊井浩一郎, 石引久彌, 阿部令彦, 保田立二, 長池一博, 細川斉子, 坂口周吉

第4回日本DDS研究会, (京都)

(昭和63年7月)

Fab化モノクローナル抗体結合アドレミアシン封入リポソームのターゲティング効果

壺内泰二郎, 熊井浩一郎, 石引久彌, 阿部令彦, 多田隈卓史, 保田立二, 長池一博, 細川斉子

第4回日本DDS研究会, (京都)

(昭和63年7月)

ヒラタケの溶血性蛋白質A, Bの相乗作用による膜障害

伊藤 清, 円谷陽一, 橋本洋一, 富田敏夫, 保田立二

第61回日本生化学会大会, (東京)

(昭和63年10月)

リポソームに対するパルス電界の作用ーリン脂質組成の影響

蓑原伸一, 保田立二, 斉藤正男

第26回日本生物物理学会年会, (東京)

(昭和63年10月)

ウシ白血病腫瘍細胞由来ガングリオシド(GD₃)のウシリンパ球に対する免疫抑制作用

保富康宏, 小沼 操, 渡来 仁, 桐沢力雄, 川上善三

第106回日本獣医学会, (大阪)

(昭和63年11月)

EBVゲノム陰性バーキットリンパ腫由来細胞BJA-B(-)に発現しているi型活性糖脂質抗原の生物学的性状と機能

長塚靖子, 山木光男, 鈴木良弘, 保田立二, 小野 魁

第18回日本免疫学会総会学術集会, (京都)

(昭和63年12月)

(三朝分院内科)

気管支喘息の臨床病態と化学伝達物質の遊離状況

周藤眞康, 荒木洋行, 貴谷 光, 谷崎勝朗,
辻 光明, 中川三郎, 清水一紀, 高橋 清,
木村郁郎
第28回日本胸部疾患学会総会, (仙台)
(1988年4月)

ステロイド依存性重症難治性喘息の臨床的検討
—若年発症型と中高年発症型難治性喘息の比較—
貴谷 光, 荒木洋行, 周藤眞康, 谷崎勝朗,
辻 光明, 宗田 良, 多田慎也, 高橋 清,
木村郁郎
第28回日本胸部疾患学会総会, (仙台)
(1988年4月)

気管支喘息の温泉療法—対象症例の年次推移と有
効例の解析—
周藤眞康, 荒木洋行, 貴谷 光, 谷崎勝朗
第53回日本温泉気候物理医学会総会, (霧島)
(1988年5月)

慢性呼吸器疾患の温泉療法—昭和62年入院症例の
免疫アレルギー学的検討—
谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷 光, 荒木洋行
第53回日本温泉気候物理医学会総会, (霧島)
(1988年5月)

気管支喘息における温泉プール水泳訓練の副腎皮
質機能に及ぼす影響
荒木洋行, 貴谷 光, 周藤眞康, 谷崎勝朗
第53回日本温泉気候物理医学会総会, (霧島)
(1988年5月)

アトピー型喘息における気管支肺胞洗浄液中の液
性および細胞性成分の検討
周藤眞康, 荒木洋行, 貴谷 光, 谷崎勝朗,
沖 和彦, 辻 光明, 宗田 良, 高橋 清,
木村郁郎, 竹山博泰
第32回日本胸部疾患学会中国四国地方会,
(松山) (1988年7月)

脱感作
谷崎勝朗
アレルギー談話室 (山陽放送), (岡山)
(1988年7月)

気管支喘息における気道細胞からの化学伝達物質
遊離について—末梢白血球からの遊離との比較—
周藤眞康, 荒木洋行, 貴谷 光, 谷崎勝朗,
辻 光明, 中川三郎, 清水一紀, 高橋 清,
木村郁郎
第37回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

気管支喘息における重症難治化要因の臨床的検討
—若年発症型と中高年発症型喘息の比較—
荒木洋行, 貴谷 光, 周藤眞康, 谷崎勝朗,
沖 和彦, 宗田 良, 多田慎也, 高橋 清,
木村郁郎
第38回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

気管支喘息におけるセスジュスリカの関与につい
て—アカムシユスリカとの比較検討—
貴谷 光, 荒木洋行, 周藤眞康, 谷崎勝朗,
多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎, 松岡裕之,
石井 明,
第38回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

抗アレルギー剤 (WP-833) の末梢血好塩基球,
および好中球に対する抑制作用について
貴谷 光, 荒木洋行, 周藤眞康, 谷崎勝朗,
多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎
第38回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

Clinical studies on bronchial asthma induced
by Chironomid midges.
H. Kitani, H. Araki, M. Sudo, Y.
Tanizaki, K. Takahashi, I. Kimura
and A. Ishii :

1st Congress of The Asian Pacific Society of Respiriology, (Tokyo)
(1988年10月)

Clinical aspect of bronchial asthma observed by release of chemical mediators from peripheral leukocytes.

M. Sudo, H. Araki, H. Kitani and Y. Tanizaki

1st Congress of The Asian Pacific Society of Respiriology, (Tokyo)
(1988年10月)

昆虫アレルギー (特別講演)

谷崎勝朗

第32回全国環境衛生大会, (岡山)
(1988年11月)

気管支喘息の臨床病態とアレルギー

谷崎勝朗

香川免疫アレルギー研究会, (高松)
(1988年11月)

ユスリカ抗原の臨床的検討—HD陽性例および陰性例の比較検討—

貴谷 光, 荒木洋行, 周藤眞康, 谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎, 松岡裕之, 石井 明

第59回日本内科学会中国四国合同地方会,
(高知) (1988年11月)

ステロイド依存性喘息における血中コルチゾール値, 末梢血リンパ球及び血清免疫グロブリン値について

荒木洋行, 貴谷 光, 周藤眞康, 谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎

第59回日本内科学会中国四国合同地方会
(高知) (1988年11月)

共同研究

LARと重症難治化要因の関連についての検討

—抗原の再吸入誘発試験—

難波一弘, 江田良輔, 沖 和彦, 中藤研一, 清水一紀, 宗田 良, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎, 谷崎勝朗

第28回日本胸部疾患学会総会, (仙台)
(1988年4月)

遅発型気道反応を呈する動物実験モデルを用いた喘息の重症難治化要因に関する検討—抗原の再吸入誘発試験—

沖 和彦, 磯島浩二, 武田勝行, 角南宏二, 難波一弘, 清水一紀, 宗田 良, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎, 谷崎勝朗

第28回日本胸部疾患学会総会, (仙台)
(1988年4月)

薬剤によるアレルギー性肺疾患の臨床とその発症機序に関する検討

御船尚志, 江田良輔, 宮川秀文, 宗田 良, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎, 谷崎勝朗, 河田一郎, 白石高昌

第38回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

重症難治性喘息患者好中球及び好酸球からのLeukotrienes産生能の検討

清水一紀, 難波一弘, 辻 光明, 中藤研一, 中東広志, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎, 周藤眞康, 谷崎勝朗

第38回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

遅発型気道反応における好塩基球免疫グロブリンリセプターの検討

岡田千春, 小栗栖和郎, 角南宏二, 難波一弘, 田辺耕三, 宗田 良, 多田慎也, 高橋 清, 木村郁郎, 谷崎勝朗

第38回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

遅発型気道反応と喘息の重症難治化要因の検討

—抗原の繰り返し吸入による慢性喘息モデルの作成を中心に—

磯島浩二, 武田勝行, 御船尚志, 小栗栖和郎,
高田 穰, 沖 和彦, 難波一弘, 宗田 良,
高橋 清, 木村郁郎, 谷崎勝朗
第38回日本アレルギー学会総会, (京都)
(1988年9月)

気管支喘息における血小板活性化因子 (PAF) の役割に関する検討

辻 光明, 角南宏二, 宗田 良, 多田慎也,
高橋 清, 木村郁郎, 谷崎勝朗
第59回日本内科学会中国四国合同地方会,
(高知) (1988年11月)

(三朝分院産科・婦人科)

働く女性の健康管理

奥田博之
三朝町商工会婦人部創立20周年記念講演,
(三朝) (1988年4月)

性器癌の診断

—円錐切除術による子宮頸部初期癌の診断—
奥田博之
鳥取県中部地区産婦人科医会研修会, (倉吉)
(1988年7月)

更年期を上手にのりきるには

奥田博之
三朝町山田二区婦人会婦人学級, (三朝)
(1988年7月)

当院における妊婦水泳について

近藤裕司
岡大産婦人科研修医医会, (岡山) (1988年7月)

性器癌の診断—若年者頸癌の診断と治療—

奥田博之

鳥取県中部地区産婦人科医会研修会, (倉吉)
(1988年9月)

子宮頸癌の診断と治療について

奥田博之
岡山大学産婦人科研修医医会, (岡山)
(1988年10月)

更年期に関する助産婦の知識

—子宮癌の新しい話題—
奥田博之
鳥取県立倉吉総合看護専門学校保健助産学科
特別講義, (倉吉)
(1989年1月)

更年期に関する助産婦の知識

—子宮内膜症, 子宮筋腫, 更年期の不定愁訴—
奥田博之
鳥取県立倉吉総合看護専門学校保健助産学科
特別講義, (倉吉) (1989年1月)

婦人の健康と老化

奥田博之
三朝町横手二区「婦人学級」, (1989年2月)

筋腫核出術により妊娠に至った不妊症の1例

近藤裕司
岡大産婦人科研修医医会, (岡山)
(1989年2月)

共同研究

子宮頸癌 I 期における病巣の広がりとは FIGO 分類 IA 2 期対応する術式の実態について

坂口幸吉, 奥田博之, 永原正夫, 林 裕治,
中桐善康, 石井良夫, 福井秀樹, 関場 香
第40回日本産科婦人科学会, (大阪)
(1988年4月)

子宮頸癌広汎全摘例に対する Angiotensin II 昇圧併用の CDDP 術前動注化学療法

中桐善康, 近藤恒正, 林 裕治, 石井良夫,
福井秀樹, 河野一郎, 奥田博之, 工藤尚文,
関場 香

第40回日本産科婦人科学会, (大阪)
(1988年4月)

子宮頸癌動注化学療法有効症例の治療に伴う細胞
診の検討

近藤恒正, 中桐善康, 佐能 孝, 林 裕治,
岡崎靖子, 奥田博之, 新太喜治, 関場 香
第8回日本臨床細胞学岡山支部大会, (岡山)
(1988年6月)

子宮頸部extremely well differentiated ade-
nocarcinomaの細胞診について

佐能 孝, 中桐善康, 近藤恒正, 林 裕治,
岡崎靖子, 奥田博之, 新太喜治, 関場 香
第8回日本臨床細胞学会岡山支部大会,
(岡山) (1988年6月)

子宮頸癌広汎全摘例に対するAngiotensin II昇圧
併用のCDDP術前動注化学療法

中桐善康, 近藤恒正, 林 裕治, 石井良夫,
福井秀樹, 河野一郎, 奥田博之, 工藤尚文,
関場 香
第17回中国四国がん化学療法研究会, (倉敷)
(1988年6月)

放射線治療後に認められた子宮体部悪性腫瘍の二例

錦織恭子, 中桐善康, 林 裕治, 福井秀樹,
奥田博之, 関場 香, 田口孝爾
第17回日本婦人科病理コルポスコピー学会,
(仙台) (1988年7月)

子宮頸癌術前動注化学療法におけるコルポスコ
プ所見の検討-扁平上皮癌有効症例について-

近藤恒正, 中桐善康, 佐能 孝, 林 裕治,
坂口幸吉, 石井良夫, 福井秀樹, 奥田博之,
関場 香
第17回日本婦人科病理コルポスコピー学会,
(仙台) (1988年7月)

円錐切除術後の組織修復に関する臨床的組織学的
検討(続報)

永原正夫, 奥田博之, 坂口幸吉, 林 裕治,
中桐善康, 福井秀樹, 関場 香
第17回日本婦人科病理コルポスコピー学会,
(仙台) (1988年7月)

若年子宮体癌の臨床病理学的検討

澤井秀秋, 中桐善康, 林 裕治, 早瀬良二,
福井秀樹, 奥田博之, 関場 香
第26回日本癌治療学会, (新潟)(1988年9月)

子宮頸癌術前動注化学療法における臨床病理学的
検討

近藤恒正, 中桐善康, 林 裕治, 石井良夫,
福井秀樹, 河野一郎, 奥田博之, 工藤尚文,
関場 香
第26回日本癌治療学会, (新潟)(1988年9月)

広汎子宮全摘術後の感染性リンパ嚢腫について

難波克年, 中桐善康, 近藤恒正, 佐能 孝,
奥田博之, 工藤尚文, 関場 香
第41回日本産科婦人科学会中国四国合同地方
部会総会, (倉敷) (1988年10月)

妊娠を合併した若年子宮頸癌の検討

平松祐司, 中桐善康, 福井秀樹, 奥田博之,
関場 香
第41回日本産科婦人科学会中国四国合同地方
部会総会, (倉敷) (1988年10月)

(中央診療部放射線室)

当院に於ける大腸検査の検討

稲山恒雄, 中井睦郎, 松島紀志夫
第29回日本放射線技術学会中国四国部会,
(香川) (1988年9月)

大腸X線検査における画質の評価

-前処置と被検者の背景因子の分析-

穉山恒雄, 中井睦郎, 山本 茂, 岡村章仁
(社)鳥取県放射線技師会創立35周年記念学
術大会,(鳥取) (1988年10月)

大腸X線検査における検査食について

-味に関するアンケート結果-

穉山恒雄, 中井睦郎, 林本加奈枝

(社)鳥取県放射線技師会創立35周年記念学
術大会,(鳥取) (1988年10月)

頭・頸部撮影技術におけるチェックポイント

穉山恒雄

(社)鳥取県放射線技師卒後教育講習会,
(三朝) (1988年11月)